

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 特任教員公募要領

1. 公 募 人 員：特任教授、特任准教授又は特任助教（リサーチ・アドミニストレーター）2名
2. 採用予定日：令和6年11月1日以降のできるだけ早い時期
3. 採用職種等：特任教授、特任准教授又は特任助教
(雇用期間は令和8年3月31日までとする。勤務実績が良好であると評価された場合、雇用期間を令和11年3月31日まで更新する。ただし、最長、65歳に達した日以後における最初の3月31日までとする。)
※引き続き本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲での雇用期間となります。
4. 勤 務 地 等：金沢大学角間キャンパス（石川県金沢市角間町）
5. 所 属：金沢大学先端科学・社会共創推進機構
<http://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

6. 業 務 内 容：

本学は、地域中核・特色ある研究大学強化促進事業に採択され、10年後のビジョン「非連続なイノベーションを創出し続ける世界的拠点」実現を目指しています。ビジョン実現のため、世界水準の知的財産マネジメント体制を構築すべく、以下の業務に従事する人材を募集します。

- 1) 学内の技術シーズや知的財産のマーケティング、企業とのマッチング支援
- 2) マーケティングに基づくグローバルな知的財産の創出・権利化支援
- 3) 社会実装の強化のための研究戦略立案の支援、大型産学連携共同研究の企画
- 4) その他（大学発ベンチャーの支援など）

※金沢大学未来ビジョン『志』

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/management/plan>

7. 勤 務 形 態：常勤（専門業務型裁量労働制）
8. 給 与 等：国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。年俸制が適用されます。
9. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
10. 応 募 資 格：
大学卒業以上の学歴を有し、知識、経験等を活かして、「6. 業務内容」に掲げる業務を遂行できる能力、意欲をもつ者。なお、以下の経験・能力を有することが望ましい。
 - 1) 企業でのビジネス開発の業務に関する実務経験（特に、ライフサイエンス系）
 - 2) 大学での URA（産学官連携 CD を含む）もしくはそれに類する実務経験（特に、ライフサイエンス系）
 - 3) ベンチャー起業もしくは新規事業立ち上げの実務経験
 - 4) 大学等の研究者や企業・自治体等の関係者との円滑な協働ができる優れたコミュニケーション能力

11. 提出書類（全て様式任意）

1) 履歴書

（顔写真を添付し、高校卒業後の学歴・大学卒業後の職歴を記すこと。
また E-mail アドレスを記すこと。）

2) 業務経歴書

3) 研究業績リスト

4) これまでに実施してきた研究、研究開発プロジェクト、研究開発マネジメントなどの
内容（2枚以内）

5) 着任後の抱負（1,200字程度）

※応募書類は、全て PDF ファイルにして E-mail にて送付してください。

※5MB を超えるファイルは受け取れないため、超える場合は別途アップローダーを利用してください。

メールのタイトルは「先端科学・社会共創推進機構 特任教員応募書類（知財マーケティング担当）」としてください。

なお、応募書類提出時には、事務担当から必ず受領の旨を返信します。送信後、1 営業日経っても返信がない場合は、「14.書類提出先及び問合せ先」へお問い合わせください。

※応募書類は当方にて個人情報に留意して処分し、返却はしません。

12. 応募締切：令和 6 年 8 月 22 日（木）17 時（必着）

13. 選考方法：第一次審査 書類審査

第二次審査 面接（プレゼンテーション等）

※面接のための交通費は支給しません。

なお、オンラインにより実施する場合があります。

※一次審査終了後、面接の必要な方に連絡いたします。

※二次審査終了後、応募者全員へ書面又は電子メールにより可否を通知します。
（令和 6 年 9 月下旬以降予定）。

14. 書類提出先及び問合せ先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学 研究推進部 研究支援課

E-mail : rfssi@adm.kanazawa-u.ac.jp 電話 : (076)264-5979

15. その他：

1) 特任教員の就業規則は、下記 URL からご覧ください。

「国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則」

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

2) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。

詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

3) 先端科学・社会共創推進機構では、URA のスキル向上のため、一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構が実施する URA スキル認定制度の利用を推奨しています。

<https://www.crams.or.jp/>

4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、先端科学・社会共創推進機構では女性研究者・URA の積極的な応募を歓迎します。